

# 報かがわ

発行所 香川自治会  
 発行人 香川自治会  
 編集者 香川自治会  
 印刷所 (有) スエカネ印刷

## 明るく住み良い香川のまちづくりを目指して

香川自治会 会長 黒沼 光春



まちづくり基本計画の伝達式

平成十七年四月九日(土)香川自治会評議員会が開催され、平成十七年度香川自治会年間事業計画及び予算が提出され、全員一致で承認されました。これらの綱領である「平成十七年度香川自治会基本目標」は、次の通りであります。

一、明るく住み良い香川のまちづくりを目指して生活基盤の充実と文化の向上及び環境の整備を図る。

二、役員会の充実と町内会活動・委員会活動をより活発にして、会員相互の親睦・対話ふれあいを深める。

三、茅ヶ崎市の香川まちづくり計画に参加し「香川まちづくりの提言書」の実現化に努める。

四、高齢化社会に向けて福祉面の施策充実に努める。

五、香川地区内の各種団体との連携を保ちながら自治会活動を進める。

### 平成17年度(2005年度)一般会計予算

2005年4月1日～2006年3月31日 香川自治会

(単位：円)

科 目	平成16年度決算額	平成17年度予算額
繰越金	1,404,244	2,354,917
正会員会費	9,961,250	9,990,000
特別会員会費	195,800	193,800
交付金・補助金	1,522,512	1,490,000
寄付金・受取利息	409,033	315,000
雑収入	237,480	219,000
繰入金	0	0
収入総額	13,730,319	14,562,717

(単位：円)

科 目	平成16年度決算額	平成17年度予算額
会議費	175,019	200,000
事務消耗品費	497,116	546,000
旅費・交通費	54,000	58,000
交際費	274,000	350,000
給料・手当	900,000	900,000
防炎費	492,750	500,000
通信費	320	1,000
自治会館償却引当金	200,000	1,000,000
雑費	512,952	500,000
小計	4,276,157	5,225,000
町内会費	189,840	250,000
第一	248,988	250,000
第二	226,838	260,000
第三	265,887	266,000
第四	189,062	240,000
総務委員会費	35,840	57,000
会計委員会費	1,358,572	1,570,000
文化厚生委員会費	908,512	1,085,000
広報委員会費	334,883	361,000
環境整備委員会費	145,860	140,000
衛生委員会費	265,507	300,000
ふれあい委員会費	-	100,000
町づくり委員会費	615,456	617,500
消防委員会費	615,456	617,500
小計	4,785,245	5,496,500
募金・団体助成及び分担金	574,000	580,000
日本赤十字	640,000	640,000
赤い羽根	270,000	270,000
年末助け合い	125,000	125,000
子供会	70,000	70,000
青少年育成推進協	60,000	60,000
婦人会	155,000	155,000
寿会	230,000	230,000
体育振興会	99,000	99,000
防犯協	32,000	32,000
湘北自治会連	29,000	29,000
湘北地区社協	30,000	30,000
香川地区社協	30,000	30,000
小計	2,314,000	2,320,000
合 計	11,375,402	13,041,500
予備費	0	1,521,217
支出合計	11,375,402	14,562,717
繰越金	2,354,917	0
支出総計	13,730,319	14,562,717

平成17年4月9日 香川自治会 会計委員長 関口 武久

画を策定して下さいました行政に心から感謝しお礼申し上げます。この計画は香川まちづくりにおいて第一ステップですので本計画の円滑な実行を図るため、自治会に「まちづくり委員会」を新設し対処することになりました。

明るく住み良い町づくりは、個人で出来るものではありません。会員の皆様より一層のご理解とご協力が無ければ目的は達成されません。役員一同心を共にして活動したいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

去る四月九日(土) 評議員会が開催されました。

自治会長の挨拶の後、前年度の収支結果並びに経過が報告されました。引き続き新年度の香川自治会基本目標、予算、活動方針各案が提示されました。とりわけ予算は年々厳しさが増しているのを強く感じます。その意味では抜本策を打ち出す時期にきている事を痛感します。

予算審議の中で各町内会の活動費配分について意見が出たが、本質の問題からは逸脱するとして、理解を求めるとの運びとなりました。

「広報かがわ」の中にホームページの導入をしたらどうかの意見もありました。時代の流れの中での一案でしたが、今後の検討課題として理解してもらいました。又広報の印刷については、少ながらも二社の相見積りをすべくとの意見が出ましたが、本件については既に相見積りをとった上での結果で現在に至っているとの事でした。

以上が会議の概略ですが、大略的に見て厳しい予算

### 平成17年度(2005年度)自治会館特別会計予算

2005年4月1日～2006年3月31日 香川自治会

(単位：円)

科 目	平成16年度決算額	平成17年度予算額
繰越金	331,024	321,415
会館使用料	1,087,900	1,060,000
駐車場収入	84,400	96,000
雑収入	6,642	3,600
収入総額	1,509,966	1,481,015

(単位：円)

科 目	平成16年度決算額	平成17年度予算額
会議費	0	10,000
電灯電力料	354,580	0
電話使用料	48,007	48,000
上下水道料	57,357	60,000
光熱費	71,312	515,000
事務用品・消耗品費	30,960	20,000
清掃費	83,730	86,000
修繕費	21,145	20,000
駐車場借地料	240,000	240,000
駐車場管理費	24,000	24,000
建物更正共済保険料	256,260	332,000
雑費	1,200	2,000
合計	1,188,551	1,357,000
予備費	0	124,015
支出合計	1,188,551	1,481,015
繰越金	321,415	0
支出総計	1,509,966	1,481,015

平成17年4月9日 会計委員長 関口 武久 会計副委員長 関口 小雀 武久 敏雄

「新年度に向かつて」 評議員会長 榎本 正明

明るく住み良い町づくりは、個人で出来るものではありません。会員の皆様より一層のご理解とご協力が無ければ目的は達成されません。役員一同心を共にして活動したいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

去る四月九日(土) 評議員会が開催されました。

自治会長の挨拶の後、前年度の収支結果並びに経過が報告されました。引き続き新年度の香川自治会基本目標、予算、活動方針各案が提示されました。とりわけ予算は年々厳しさが増しているのを強く感じます。その意味では抜本策を打ち出す時期にきている事を痛感します。

予算審議の中で各町内会の活動費配分について意見が出たが、本質の問題からは逸脱するとして、理解を求めるとの運びとなりました。

「広報かがわ」の中にホームページの導入をしたらどうかの意見もありました。時代の流れの中での一案でしたが、今後の検討課題として理解してもらいました。又広報の印刷については、少ながらも二社の相見積りをすべくとの意見が出ましたが、本件については既に相見積りをとった上での結果で現在に至っているとの事でした。

以上が会議の概略ですが、大略的に見て厳しい予算

まちづくり委員会  
発足について  
総務委員長 今岡 久幸



早期整備が望まれる香川駅

- 委員 安田 道雄 第1・1組
- 委員 角田 茂 第1・15組
- 委員 藤井 等 第2・51-3組
- 委員 矢部眞子郎 第2・41-2組
- 委員 清水政雄 第3・21-2組
- 委員 酒井宗八郎 第4・31-2組

まちづくり委員会の  
委員長就任のご挨拶

熊澤 愛甫

この度新設された「まちづくり委員会」の委員長に任命されました第4町内会の熊澤愛甫でございます。今年三月茅ヶ崎市は、「香川まちづくり基本計画」を策定いたしました。この計画は「香川駅周辺まちづくり検討会」より市に提出した「まちづくり提言書」に基き市民一般の声を反映し、まとめたものです。計画には駅前広場の整備、ホーム拡張や駅に至る幹線道路の拡幅等インフラの充実を始め「まちづくり」の方向が明示されておりきわめて重要な指針となっております。

茅ヶ崎市は北部の開発計画を進めています。其の拠点が香川となることから平成十三年九月「香川駅周辺地区まちづくり検討会」を結成し、平成十五年三月に検討内容を「提言書」として市長に提出しました。市はこれを基に平成十七年三月「香川まちづくり基本計画」を作成しました。引き続き十七年と十八年の二年間で「香川駅周辺地区まちづくり整備計画」を策定する予定になっております。

以上のような流れの中で検討委員会の香川メンバーは「提言書」提出以降も「まちづくり促進会」として活動を継続してきました。しかし、まちづくりの運動は将来的に長期的な活動となることから「まちづくり促進会」は香川自治会に此の運動の継承を要請、自治会はこれを受けることとなりました。其の為、自治会組織のなかに「まちづくり委員会」を設け、他の委員会と同様、香川自治会全体の運動として取り組むことになりました。

新たに設けられた「まちづくり委員会」の役員紹介  
委員長 熊澤 愛甫 第4・32組  
副委員長 佐野 光男 第3・27-1組  
力をお願い致します。

各町内会二コース  
及び 行事予定

第一町内会

例年に比べて、桜の開花も遅れましたが、この季節を迎えて平成十七年度の自治会活動が始まりました。組長さんも変わり二月に新組長会議が開かれ「組長さんのおしごと」についての説明を行いました。短い時間内で色々な事をお願いする訳ですが皆さん真剣に聞いて頂きました。

第二町内会

七月十六日 防犯パトロール4  
葉桜の美しい季節となりました。今年のは気温の変動が激しく、桜の開花が遅れましたので、皆さん花見の予定が狂ってお困りだったのではないかと思います。また四月は新入生の季節、ピッカピカの一年生を見ますと、この子供達がいっまでも安心して住める、自然環境、社会環境を守っていかなくては、新たな決意が湧いてきます。

第三町内会

第三町内会からは、次の二名の方です。(別項参照) 宜しく願います。  
◎空巣・ひったくり等の被害は一向に減りません。  
今年一月から四月二〇日までに香川の被害件数は三六件です。各自の防犯意識を高めるとともに、地域の連帯感を強める事が、被害を少なくする要因ではないでしょうか。

第四町内会

平成十七年度の自治会活動が、始まりました。役員の皆さん、今年度も宜しくお願い致します。  
去る四月十日(日)町内役員会を開催致しまして、平成十六年度事業費の決算報告と平成十七年度事業計画、事業費予算について検討し承認されました。  
活動方針としては前年度に引き続き、防犯、防災対策、環境美化等を活動の基本とし、きめこまかく展開していきたいと思っております。

◎第一町内会では四月になって二回目の組長会議を開き、前回の補足と香川地区に起きている出来事について説明を行った。

◎三月十九日と四月十六日 町内防犯パトロールを実施しました。特に四月十六日は新年度初めてのパトロールでしたが、新組長さんを中心七十名の参加があり、会員皆さんの防犯意識の高まりを身をもって感じ、この勢いで犯罪のない街づくりを進めていきたいと思っておりますので、皆さんのますますのご協力をお願い致します。

◎町内美化キャンペーン  
五月十四日(土) 九時〜十時  
第三青少年広場集合、親子そろって是非ご参加ください。  
◎町内防犯パトロール  
五月十四日(土) 十八時〜十九時  
第三青少年広場集合

◎作業予定日 雨天時の予備日  
5月21日(土) 28日(土)  
6月11日(土) 18日(土)  
7月9日(土) 16日(土)

◎「香川まちづくり基本計画」が策定され、将来「香川の町が住み良い町」となる希望が見えた事  
◎鶴が台交番管内の犯罪発生状況報告では今年になって香川の犯罪発生は三十件を超えている。周辺地区の三倍で七町内会の中で最多の犯罪発生である。皆の協力で防犯パトロールを強化して犯罪の防止を心掛ける必要がある。等々  
◎防災関係は、「空巣」や「ひったくり」等の防犯の多発で「地震災害」等の防災対策が鳴りを潜めていると思う。東海地震や相模沖地震は何時発生しても不思議では無いと言われている昨今にも防災対策の声が小さく思える。  
◎市の防災対策課主催で地区防災拠点関係者(自主防災組織・消防分団・古式防災保存会・香川小学校・防災リーダー)に災害時の避難所開設について関係者の顔合わせと説明会の招集があった。

◎四月から平成十七年度が始まり、四月九日自治会評議員会が開催されて、事業計画や予算が決まりました。  
◎四月から平成十七年度が始まり、香川のまちづくり基本計画を進めるため「まちづくり委員会」が設けられ、各町内から二名の委員が選任されました。

◎五月・六月の行事予定  
五月・防災倉庫の移動と補修  
発電機の定期試運転  
六月・諏訪神社大祭の参加協力  
美化キャンペーンA地区  
ご協力よろしく申し上げます。

最近、香川地区の治安が悪化し犯罪の発生件数が、管内では突出してあります。ひったくり、住居侵入、バイク、自転車盗、車上狙い等々多岐にわたっており、このような犯罪を予防するには、各人が可能な限りの自助努力が大切であり、生活周辺の状態に充分関心を持つ事とされており、更に、地域住民の皆さんで結束し、自主防犯活動を活発に実施する対策が必要ではないかと思っております。  
◎四月二十一日(木) 町内役員有志で、警察署依頼の防犯用立看板を、香川教会前の掲示板横に設置すると共に、二箇所掲示板を修理致しました。  
◎分組のお知らせ  
32組を32・1組と32・2組に、35・2組を35・2組と35・3組に分組致しました。何れも四月より実施です。

勸重郎堀跡地の整備・美化  
ボランティア募集

◎作業時間  
いづれも 午前10時〜12時  
◎集合場所  
第2町内会 香川3-17-1  
「理容ホープ」西側空地  
※皆様のご協力をお願い致します。  
まちづくり委員会

### 香川で犯罪が多発しています!



合同パトロール前の打合せ

して下さい。自転車の買物籠にも防犯ネットを必ずつけるようにしましょう。油断していると災難は思わぬ時に起きるものです。

神奈川県では、4月1日「安全・安心推進条例」が施行され、県と県民両者合せて防犯を推し進め、地域の安全は地域で守って行くことが打ち出されて来ております。

香川自治会は、警察からも防犯取締りに高い評価を受けています。犯罪が増える時節をむかえて、防犯を心がけましょう。



「ハッキリと歩みを進め、犯罪を減らそう!」

### 香川小学校学区問題

学区問題のその後について、去る3月22日に開催されました第6回目の検討委員会の状況を報告します。

冒頭、事務局より第5回迄のまとめが報告されました。学区案は事務局側2案、委員側から3案(香川小、鶴が台小間、計5案)の小出小を含めての対応案、計5案です。問題点は、通学児童の安全性や交通問題、校舎増築の可能性、地域とのつながり、開発地域の住居表示が主たるものです。これら経過内容の確認後に検討が進められました。香川地区委員からは学区変更に関わる地域の父母から寄せられた意見が全て紹介されました。学区案については、さらに一案追加があり6案となりました。学区案が集約されますと、次の段

4月は15日と27日(交番の日)の二回、警察との合同パトロールを実施しました。27日はパトロール後、警察との懇話会があり、防犯に向けての取組みなど有益な話がありました。

最近の犯罪の状況は、管轄する鶴が台交番(香川、甘沼、鶴が台、円蔵、高田、松風台)の4月20日現在の記録によると、79件発生しこの内36件(45・5%)は香川地域で発生し、その数は格段に多くなっています。中でも自転車盗(13件、36%)、ひったくり(7件、19%)が目立っています。自転車盗は駐輪場が多いようですが家の内側に入れて鍵をかけていない場合もよくあり、被害に遭っていますので必ず鍵をかけましょう。ひったくりは、茅ヶ崎市全域でも多発しているとのことです。バック等を持っている女性が狙われ、車道側に掲げていると、後方からバイク(二人乗り)で近づき、ひたたくられます。バック等は必ず歩道側に持つのが被害を防ぐ基本です。ご夫婦で歩いている時は、奥様は必ず歩道側にされるよう配慮

階としては、①何年生から実施するのか、②特認区域を設けるのか、などの事項もありますが、今回はとてもそこに至るまでの状況にはほど遠いものでした。

事務局の描いている今後の予定は、委員会のまとめを7月に、そうすれば教育委員会での審議を経て、半年の準備期間で18年度実施に移せるとの考えのようです。一方、自治会側代表からは、市に対して住民への説明会実施を要請しております。学区案については、前述の開発地域の住居表示が判断する上での基本的な問題となっており、これは最終的には、6月の市議会を待たなければならぬようです。

次回は5月16日(月)に予定されています。児童、地域住民にとって望ましい方向への進展を期待したいものです。

### お酒は楽しくふたり酒(K)

当自治会も新年度に向けて「まちづくり委員会」が新設され、香川のまちづくりの第一歩として、勘重郎堀りの整備が進められ、散策道として生まれ変わろうとしています。また秋頃は駅前広場に安心、安全のための防犯連絡所(さくらハウス)など新規事業も盛り込まれています。

ところで、長野県(すずおか)の泰阜村に粋なボランティア事業がこの夏から始まるそうだ。役場の職員が独り暮らしのお年寄りの晩酌の相手を務めるもので、事業の名称は「お酒は楽しくふたり酒」とか。酒やつまみは、職員とワリカンで、残業手当なし、たまには村長も出向くらいしい。

長い人生を生き抜いた先輩達の話しを聞くのもいい機会、わが村を語るのもいいでしょう。盃が進みそこから何が産まれるか楽しみだ。

### 北陽中学校でふれあい講座

太極拳桐 腐木 三重子

梅の花が満開の3月17日、雨の日のことでした。太極拳桐が地域協力の一環として、今年で6年目になります市立北陽中学校でのふれあい講座をお手伝いさせていたため、先生と私たち7人が学校を訪れました。今回は1、2年生20名という事でしたが、いつものように生徒代表が「始めの挨拶」をしてくれた後、準備体操を済ませて入門太極拳の練習を始めました。生徒さんの中には2回目、3回目と言う子どもが5、6人居たせいか大変熱心で、素直に指導を受けていました。そして、今回は「カンフー」を取り入れて私たちが見本をやってみますと、生徒たちの目が輝いてきました。中高年の私たちが精一杯元気に「ハイッ、ハイハイ」と大きな声を出して素早く動くのを見て楽しかったことでしょうか、生徒たちは驚いたことに非常に早く上手に動きを覚えてくれました。平和な時代に育った子どもは、ともすればのんびんだらりん!姿勢もしゃきつとせず、心身共に頼りなげになってしまいがちですが、「健全なる魂は健全なる肉体に宿る」と言われますように、青少年が鍛えるべき時期にしっかりと体を鍛え、精神も健全で豊かに成長して欲しいと思います。

### 香川婦人会の活動

平成16年度最後の行事で3月13日(日)に一泊旅行で湯河原まで行って来ました。一年間の行事に参加、協力して、無事終えましたことに親睦も兼ねて会員の希望により実施致しました。近くでゆっくり出来ることを役員で話し合い、普段なかなか会員同士交流が持たない場を仲良くふれあえればいいなあと思えました。勤務している人、用事のある人、翌日仕事のある人等それぞれの事情も考え、現地集合で全員が揃うのは夜、という日程を組みましたら、皆さんとても喜んで下さり、楽しかったと異口同音な声を聞き、良き思い出が出来ました。

4月17日に平成17年度の総会はなごやかに無事終え、又新年度のスタートに立ちました。

5月ウオーケラリ、6月諏訪神社御興保存会の「とん汁」作り参加、7月30、31日のふれあいまつり「盆踊り」、老人施設への慰問、香川公民館祭りのバザー参加、陶芸教室、料理講習、香川文化祭、体育大会接待と民謡参加と数々の行事に向けて又会員の皆さんと頑張つてゆきたいと思えます。会員募集は随時承ります。

### 諏訪神社例大祭

今年の諏訪神社の例大祭は、下記の通り執り行います。大勢の皆様のお出掛けをお待ちしています。

6月4日(土)

午前8時より 祭典準備  
午後5時より 宵宮祭式典  
午後7時より 氏子・崇敬者によるカラオケ・舞踏の奉納。  
6月5日(日)  
午前7時より 神輿の御霊入れ。  
午前8時、神輿宮立ち合図の花火打ち上げ後、午後3時まで町内巡行。  
午前10時より 大祭式典。  
午後6時より9時10分まで 大祭演芸。

### 福祉ふれあいまつり

恒例となっております「香川福祉ふれあいまつり」について下記の如く予定しています。

日時 17年7月30日(土)  
7月31日(日)

場所 香川小学校々庭

詳細については別途回覧などでお知らせ致します。



連絡先 TEL 57-7966

香澤

### みんなの声 愛の巣は戸袋(中)

ここ数年来、この当りでは、春の訪れと共に、どこからか鳥たちがやって来て、飛び回り愛を囁き始める。そして、我が家の二階の戸袋に、わら、ビニール、土、木片等を運び込み立派な愛の巣を作ります。やがて、卵を温めていくらしい静かな日が続いた後、ある朝突然「ピー、ピー」という鳴き声に眠りを破られる。「ヒナ誕生！」

毎朝飛んで行つては、エサを運んで帰って来る親鳥、それをねだるひな鳥の元気な鳴き声、目覚え代わりに、私は、その様子が目に見えるようでした。

家の猫が若かった頃は、鳥達をねらつて、驚かさないうようにしたり、外の戸袋の開閉に気を使う等

鳥達を陰ながら応援していました。そして、ヒナ達が一人前の声で鳴き始めると、無事巣立ちの時を迎えます。いつの間にか彼らは、何処ともなく飛び去っていくので

ところが今年、鳥の姿は見られ、鳴き声はするけど、戸袋は静かなままです。実は、昨年暮に「お鳥様御用達」の戸袋を掃除してしまつたのです。他にも前に巣を作つた戸袋もあるので、大丈夫だと思つたのです。近所のお宅へ引越したのでしようね。でもこの寂しさは、物足らなさは、なんでもしょう。私にとつて当たり前のようだったこの出来事は、なくてはならない季節の風物だったのです。

「ごめんね鳥さん、来年は又きつと来てね」

青山 淳子

草餅の黄な粉をこぼす休肝日  
その後のひとりにもどり雛納め

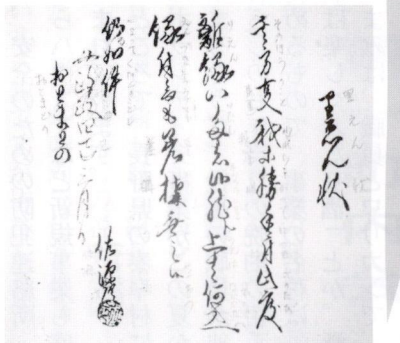
「その後の」とは、雛祭までの十日余りの、賑やかに飾つた雛壇と、時に客などもあつたりして多少とも華やいだ日々のこと。それが三日を過ぎて雛人形等を片付けて了つた後の、ぼつんと取り残された独り心、何とも空しい淋しい気持。

田辺美津枝

手作りの草餅持ちて産見舞  
一病に心定まる御影供かな

「御影供」は旧暦三月二十一日の弘法大師の命日。弘法忌、空海忌とも言う。今は四月に行う寺が多い。この一句、長らく一病に悩まされて来て、近頃ではもう一病息災と、半ば諦観に近い心境になつて来た、と言う正に佛心の一句。

### 三下の半を讀む



江戸時代には定年などと言うものは無く、生涯現役であつたことが背景にあつたのかもしれない。そんな時代が羨ましくも思うが、この「三下り半」、ご存知の通り文章が三行半の離縁状。どんな人物がどんな内容で書いていたものなのか、ちよつと興味があつた。偶々、友人から本物の「三下り半」の書状(写真参照)を見せてもらう機会があり、読んでみようと思つた。

しかし、それがなかなかの難物。確かに三行半の文章ではあるが、同じ日本人でありながら読めないと言つるのは情けない。

歯がゆい思いをしながらも、友人の力を借りながら読んでみると、次の様に書かれていたことが解つた。

里えん(離縁)状  
その方のこと、我ら勝手に尽き、この度  
離縁いたし候、叱る上は何処方に縁付き候うても、差し支え無き候。依つてくだんの如し。

安政四巳三月  
おとまどの  
佐源次

### 香川散策 ふれあいの小径

春真っ盛りの今日この頃、自然の中を車に煩わされることなくのんびりと歩けたら何と気持ちがいいことでしょうか。

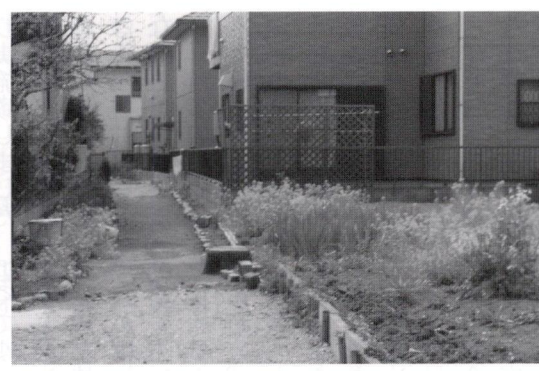
そんな小径をめぐり、いま勘重郎堀跡地の一部が整備されています。将来は、小出川と結ばれて香川が周遊できる自然と人との「ふれあいの小径」(仮称)になる予定です。

現在は、まだその一部ですが、少しづつその姿が見えてきました。場所は理容「ホープ」脇から閑居山下までの間凡そ240m。入口に設置されていたフェンスも既に撤去されて歩けるようになりました。

小径を歩く足下には、サツキやツツジが植えられ、今が盛りと咲いています。また、畑の脇には、春には水仙や土筆が、秋には彼岸花やススキなど自然の花々も見られ、四季を通じて楽しめる静かな小径です。途中には、休憩用にと巨木の腰掛けも用意されています。

又、早春には近くに民家の庭先から仄かな梅の香りも漂っていました。

機会がありましたら足下の草花を愛でながら、一度のんびりと散策されては如何でしょうか。



小径の入口付近(東側)

### 計報(平成17年4月14日現在)

佐藤あいき様	85才	3月12日
第四町内会		8-1組
藤原 積様	83才	3月13日
第四町内会		35-2組
奥貫 敏郎様	69才	3月28日
第一町内会		32組
興口 廣光様	59才	3月30日
第一町内会		21-4組
久保 ツル様	92才	4月10日
第一町内会		21-2組
大内 政信様	84才	4月13日
第三町内会		20組
鳥海スミ江様	86才	4月14日
第一町内会		24-3組

心より御冥福をお祈り申し上げます。

